

人にやさしく 活力あるまちづくり…稲沢市令和8年度予算のポイント

新年度の一般会計は580億円と対前年度14億3千万円、2.4%の減で5年ぶりに減額となりました。歳入は12.4億円、4.4%増の義務的経費が295億余円、投資的経費73億余円、その他の経費211億余円。歳入は市税227.75億円(対前年度2.3%、5.21億円の増、うち賃金の上昇が見込まれる個人市民税対前年度3.9%増の87.14億円、法人市民税1.2%減の10.9億円、固定資産税108億円等)、地方交付税50億円、国庫支出金89億円、県支出金46億円、基金繰入40億円、市債33億円(19億円の大幅減)等です。特別・企業会計合計の稲沢市の予算規模は1,054億9千7百万余円です。地方債残高見込額は市民1人当たり約36万円です。(以下は新規施策等の抜粋です)

- 稲沢市民病院あり方検討…0.18億円 総合政策部
市財政と安定的な医療提供を検討委員会で議論
- 総合文化センター等跡地活用…0.09億円 市民福祉部
基本計画をもとにセンター跡地整備へ民間活力導入、事業者公募へ
- 子育て世帯訪問支援…0.02億円 一部県支出金 子ども健康部
家事・子育てに不安を抱えた子育て家庭などに支援員が訪問し家事・子育て等の支援を実施し虐待リスクなどの高まりを未然防止
- 子ども誰でも通園制度…0.05億円 一部県支出金 同部
生後6か月～3歳未満の子どもを対象に預かり(月10時間)
- (仮称)祖父江東保育園整備…0.04億円 一部県支出金 同部
保育園整備に向けた用地測量を実施、ほかにR9年度から領内保育園児受入環境整備など祖父江地区公立保育園再配置事業(0.18億円)
- 病児・病後児保育運営事業…0.21億円 一部県支出金 同部
4月より市民病院敷地内に開設、保護者の仕事と育児の両立支援!
- 保育グッズ応援事業開始!…0.18億円 同部
名札、自由画帳、クレパス、道具箱などを保育園で準備(無償化)、民間保育園には購入費補助(上限2000円)
- 大河ドラマを契機とした武将観光PR…0.03億円 経済環境部 織田信長公生誕の地としての稲沢市の知名度向上と観光客誘致へ8月11日に音楽イベントを開催
- 稲沢公園再整備事業…0.58億円 まちづくり部
稲沢公園のリニューアルへ実施設計
- 木曾川サイクリングロード整備事業…0.50億円 一部県支出金 同部
一宮市境からサリオパーク祖父江まで約760mを整備～R10年度
- 小中学校給食費無償化…6.01億円 一部県支出金 教育委員会
小中学校の給食費無償化及び食物アレルギーのた(超おいしい!)めお弁当対応保護者へ給食費相当分を補助
- 小学校体育館空調整備(設計)…0.15億円 同会
小学校(稲東、下津、小正、祖父江、長岡、六輪)屋内運動場の空調設備設計、R12年度までに全小完了予定
- アジア・アジアパラ競技大会事業…0.04億円 同会
聖火リレーや盛り上げイベントなど開催、ほかにアジア・フレンドシップ推進事業も(0.02億円 一部県支出金 経済環境部)
- 水道基本料金免除事業…免除額1.2億円 上下水道部(水道事業会計)
物価高騰対策の一助に7月8月検針分の基本(基準)料金免除



- 鳥氏永駅西自転車等駐輪場整備
駐輪200台へ用地測量等…0.01億円
- 課税証明書コンビニ交付システム整備
R9年3月よりコンビニ交付…0.09億円
- ハラスメント相談窓口設置事業
拡充で外部窓口設置…0.01億円
- 子育て高齢者支援等
【保育園改修事業等】
民間保育園整備費補助1.00億円 高御堂中央保育園改修1.79億円 西町さざんか児童センター空調更新0.24億円 一部県支出金 国分小へ国分児童クラブ移転事業0.08億円 一部県支出金
【土曜日保育集約化事業】
土曜日保育を下津、高御堂中央(R8は大塚)、領内の保育園に集約し午後6時まで時間を拡大
【手話リンク事業】
市HPに手話で電話するボタンを設置
【eフレイルナビ事業】
75歳以上の一人暮らしの方対象に家庭の電力スマートメーターを使い要介護予防
【節目歯科検診】85歳に拡充…0.17億円
- 建設まちづくり等
【雨水浸水対策事業(検討)】
小沢菅原公園の地下に大規模雨水貯留施設を整備(～R18年度)…当初予算1億円
【三世代まいる支援事業】
三世代住宅新築費補助対象の同居・隣居に近居を追加(補助50万円等)…0.32億円
【消防団第3分団詰所整備事業(設計)】
下津地区の分団詰所移転整備…0.07億円
【災害用トイレカー整備事業】
準中型車の購入(R9年度債務負担0.33億円)
- 教育関係等
【部活動地域移行推進事業】～いなほ
2学期から休日部活動の地域移行へ指導員の拡充…0.31億円 一部県支出金
【大里東小学校改築事業】
R9年度完成予定総額46.7億円…30.3億円
【荻須画伯没40年特別展】
小野竹喬(きつちょう)と荻須画伯のコラボ展
—日本画家と洋画家 風景へのまなざし—
国の重要文化財に指定された波切村(なみきりむら)の一部です(岡山市岡岡市立竹喬美術館HPより)



●暖かくご指導頂いていた nice guy 大塚耕平先生の急逝を悼み謹んでお悔やみ申し上げますと共に冥福をお祈りいたします。

愛知県議会報告 J-PRESS

あいち民主県議団

責任者: 鈴木純 名古屋市中区三の丸1-2
代表電話 052-961-2111 FAX052-961-3766

愛知県議会報告はあいち民主県議団及び議員に交付されている政務活動費を充当して作成・配布しています。県政へのご意見をお寄せください。

ONE ASIA ONE HEART ONE AICHI

愛知県議会2月定例会は、アジア・アジアパラ競技大会の組織委員会負担金や学校給食の負担軽減など3兆円を超え過去最大となった一般会計予算をはじめ、副知事の人事案件(古本副知事留任、林副知事勇退・後任に川原教育長)や2月補正予算など全議案を可決・同意等し3月25日に閉会しました。

新年度一般会計当初予算は3兆2,224億余円で、扶助費や人件費等の増により対前年度約2,811億円9.6%の増です。歳入では個人県民税が所得増に伴い増加(6.1%213億円増)しますが軽油引取税の暫定税率の廃止等により103億円増にとどまり県税全体では1兆3,243億円です。特別会計、企業会計と合わせた愛知県の予算規模は4兆8,354億円、県民一人当たりの一般会計は約43万円、県債残高は70.6万円です。



ミラノ・コルティナ 2026 冬季五輪

日本選手団は過去最多のメダル獲得、大逆転のりくりゆうペアや冬季五輪日本女子最年少での深田選手の金など本県ゆかりの選手が大活躍でした。パラリンピックでは4競技7名の本県ゆかりの選手が登場し熱戦を繰り広げました。

また、一宮での悲しい交通事故などから交通事故等による被害を受けた胎児に係る法整備についてや愛玩動物の虐待からの保護及び適正飼養の推進についての意見書なども採択し国へ承知しました。

さあ、WBC(ワールドベースボールクラシック)に続き6月にはFIFAワールドカップ、そしていよいよ9月からはアジア・アジアパラ競技大会が開幕です!



2月定例県議会議席番号76番鈴木純議案質疑

拉致問題を考える国民の集い in 愛知

若山内閣府大臣政務官拉致問題担当並びに大村知事から主催挨拶の後、拉致被害者横田めぐみさんの弟で北朝鮮による拉致被害者17人(内5人は帰国)家族連絡会代表の横田拓也氏並びに北朝鮮による拉致の可能性を排除できない行方不明者秋田美輪さんの姉である特定失踪者800人を超える家族有志の副会長長吉見美保氏によるご家族の訴えなど伺いました。1977年秋にめぐみさんが拉致されてから約半世紀、母早紀江さんはこの2月に90歳になられました。ご家族の悲しみを日本国民として我が事として取り組み、世論が後押しできるようにお力添えをお願いします。未来につなぐまちづくりに一生懸命動きます。



STEP21
愛知県議会議員
(稲沢市選出)
SUZUKI

すずき純



●交通事故死者数27人 前年同期+12、ワースト1位(2月末現在) 特殊詐欺被害額12億円 前年同期+9億円(1月末現在)

ONE ASIA ONE HEART ONE AICHI 予算

愛知を勢い盛んに成長・発展・・・新規事業等の



過去最大で初めて 3 兆円を超えた一般会計当初予算 3 兆 2,224 億円の歳出は、義務的経費(人件費 503 億円増・扶助費 185 億円増・公債費 156 億円減)が 844 億円増の 1 兆 4,488 億円、全体の 45.0%、中高一貫教育の施設整備などが一段落した投資的経費は 81 億円減の 3,370 億円、10.4%、高校無償化(290→455 億円)や学校給食の抜本的負担軽減(214 億円増)、アジア・アジアパラ負担金(265→1,118 億円)などを含むその他経費は 2,048 億円増で 1 兆 4,356 億円、44.6%です。(以下は新規事業等の超抜粋)



大村知事によるプレゼン(揮毫)

【令和8年度当初予算規模】	伸率(%)
一般会計 3 兆 2,224 億余円	109.6
特別会計 1 兆 3,558 億余円	106.9
企業会計 2,572 億余円	109.5
合計 4 兆 8,354 億余円	108.8

1. 愛知発のイノベーション&成長戦略

《1. 第20回アジア・第5回アジアパラ競技大会の推進・・・1,129 億円》

●アジア・アジアパラ競技大会の推進 9月から10月にかけて開催されるアジア競技大会、アジアパラ競技大会に向けて、大会組織委員会負担金(1,117 億円)のほか、聖火リレーや警備・PRなどの国際スポーツ推進事業費 330 億円、2月補正では児童生徒招待事業費 6 千万円等



《2. 新時代を担う人材の発掘・育成・・・34 億円》

- ジブリパークのある愛知の魅力発信 修学旅行・遠足でのジブリパークの利用促進や満足度の向上、PR・プロモーションの実施など 1.5 億円
- STATION Ai プロジェクトの推進 スタートアップを起爆剤に持続的にイノベーションを創出する愛知県独自のエコシステム形成(19 億円)、社会等の課題解決へイノベーション創出(11 億円)など 31 億円
- IG アリーナ発のエンターテイメント体験の創造 B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2027 愛知・名古屋開催支援委員会負担金等 1.08 億円

《3. 人を呼び込むための社会インフラ整備と仕掛けづくり・・・6 億円》

- リニア中央新幹線の推進 名古屋市の名駅整備事業の補助 2.72 億円
- 中部国際空港の将来構想の推進 喫緊の課題である現滑走路(延長 3500m 幅 60m)の大規模修繕を実施するための代替滑走路整備(延長 3290m 幅 45m2028 年春供用開始予定)と新滑走路により処理容量を 1.5 倍とする中部国際空港の将来構想を推進 3.36 億円



豊田合成ハンドボールチームブルーファルコン全日本6連覇

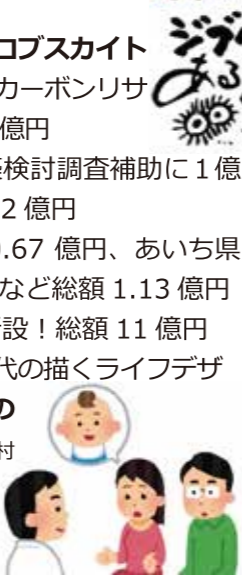
《4. 国際イノベーション都市あいちへの飛躍・・・12 億円》

- 国際展示場の最大限の活用による新たな展示会需要の創造 6月のAXIA EXPO 2026や2027年5月の第60回アジア開発銀行年次総会の愛知・名古屋開催(名古屋国際会議場等)支援



《5. 未来をつくるプロジェクトの推進・・・77 億円》

- カーボンニュートラルの実現 軽くて曲げられるペロブスカイト太陽電池普及拡大プロジェクト推進に 0.17 億円、カーボンリサイクルプロジェクト推進に 0.49 億円など総額 3.76 億円
- 水素の社会実装の推進 水素サプライチェーン構築検討調査補助に 1 億円、水素需要拡大推進事業に 0.94 億円など総額 32 億円
- 休み方改革の推進 観光需要平準化促進に 0.67 億円、あいち民の日・あいちウィークのPR等に 0.4 億円など総額 1.13 億円
- 官民におけるDXの推進 デジタル戦略課新設! 総額 11 億円
- 少子化対策 大規模婚活(6月予定)や若い世代の描くライフデザイン支援等結婚支援に 0.6 億円、保険適用外の先進医療の不妊治療支援に 2.77 億円(県と市町村で7割、自己負担3割上限5万円)など総額 27 億円
- 人口問題対策 中小企業採用力強化支援事業に 0.3 億円など総額 1.36 億円



II. 2026 年度当初予算体系 (12.東三河の振興)

1. 「リニア大交流圏」の形成

道路陥没事故の未然防止に路面下空洞調査を実施【3.25 億円】トヨタ及び市の要請により次世代産業用地開発を推進【222 億円】等

2. 産業首都あいち 金融機関のプロパー融資との組合せで課題解決へのサポート資金の創設等【1,902 億円】 企業改革プランの支援等の事業承継促進事業【0.34 億円】等

3. 農林水産業の振興 気候変動対応型 いちご生産技術開発事業費【0.43 億円】等

4. 次代を創る教育・人づくり 35 人学級を中 2 まで拡大や小学校教科担任制を推進【52 億円】 公立高校の授業料支援(高校無償化)や小学校等の給食費無償化【356 億円】 私学の高校無償化や入学納付金の所得制限撤廃、端末購入費補助等【891 億円】等

5. 安心と支え合いの福祉・社会づくり 月一定時間まで認可保育所等を利用できるこども誰でも通園制度の経費負担【2.18 億円】 パーキング・パーミット制度(障害者等専用駐車区画の適正利用)の推進【0.46 億円】等

6. 安心できる医療体制の構築 新興感染症の臨時医療施設整備(藤田医科大学敷地内)【0.54 億円】 依存症対策センター(藤田医科大学・刈谷病院)を開設し人材育成や相談体制等を充実し依存症対策を推進【1.13 億円】等

7. 誰もが活躍できる社会づくり 技能五輪全国大会(11/22~25)・全国アビリンピック(12/4~7)の開催と 2028 年技能五輪国際大会開催への取組【7.37 億円】等

8. あいちのグローバル展開 学習支援アプリの導入【0.04 億円】

9. 選ばれる魅力的な地域づくり 大河ドラマ豊臣兄弟や発酵食文化を活用した観光誘客【1.22 億円】等

10. 安全・安心なあいち 避難生活環境整備モデル事業など場所から人への支援の転換やスフィア基準*への対応など【3.21 億円】等

11. 環境首都あいちの推進 SNS で食品ロス削減対策【0.15 億円】等

13. 地方分権・行財政改革の推進 中部広域リージョン(10 県 3 市 2 団体)連携推進【0.21 億円】

鈴木純本会議案質疑から

2017 年の代表質問で、熊本地震では 1981 年から 2000 年の接合部等の基準が明確化される以前(ここでは前・新耐震基準)の木造住宅はそれ以降の新耐震に比べ倒壊・崩壊の割合が 3 倍ほど高くその対応を求めました。現在、本県の住宅総数は 320 万戸に上りますが、そのうち 1981 年以前の旧耐震基準に基づいた住宅は 60 万戸、そのうち耐震性が不十分なものが 24 万戸、一方 1981 年以降の新耐震は 260 万戸ですが、そのうち 1981 年から 2000 年の前・新耐震基準の木造住宅は 44 万戸に上り、そのほとんどが診断未実施という状況です。

国は漸く昨年の 7 月に、この前・新耐震基準の木造住宅について耐震性能検証の実施に努めるように基本方針の改正をしました。全国では診断費補助は 10 都県、改修費補助は 11 都県が実施しています。本県は新年度予算で、これまでの事業を拡充し前・新耐震基準の木造住宅も耐震診断費補助の対象としました。質疑では耐震診断費補助は市町村との協調補助であるため県内の取組状況や耐震改修費補助の実施について県の取組を質し、改修費補助の早期実施を求めました。



勇退される小沢消防団長

●産業首都あいち

【伝統工芸産業振興事業費 0.32 億円】 アジア・アジアパラ競技大会を活用し選手など大会関係者に向けて伝統工芸品を PR 【げんき商店街推進事業 1.19 億円】 集客イベントなど市町村と連携し商店街の活性化への取組を支援(補助率 1/2 以内ほか)

●農林水産業の振興

【温室効果ガス削減の推進 0.11 億円】 牛のげっぷに含まれるメタンの削減へ発生を抑制する飼料による実証実験 【あいち型産地パワーアップ事業補助金 4 億円】 県独自の補助制度としてスマート農業機械等の導入を支援し意欲ある農業者の生産力を向上へ

●次代を創る教育・人づくり

【県立高等学校の再編整備 0.57 億円】 杏和高校に工業系(愛西工科から)追加への整備 【稲沢緑風館高等学校の整備 8.81 億円】 埋蔵文化財調査で遅れていた新棟建設工事 【ICT 活用の推進体制を強化 197 億円億円】 学習支援アプリの導入や BYOD 端末の購入支援等

●安心できる医療体制の構築

【動物愛護センター譲渡推進施設整備 0.5 億円】 保護犬・猫の譲渡施設(尾張旭市内)の基本計画策定

●誰もが活躍できる社会づくり

【建設人材確保へ土木の仕事魅力発信 0.19 億円】 建設業団体との連携による体験型イベントの開催等 【次期男女共同参画プランの周知・啓発 0.01 億円】 固定的差別意識の解消へ家族向けセミナーを開催 【スペースジェット展示ヘリニューアル 4.72 億円】 あいち航空ミュージアムにスペースジェットの試験機を展示 2027 年 1 月末リニューアルオープン



令和5年2月定例会の一般質問で「試験機の展示を挑戦したあかしとして胸を張って展示して頂きたい」と要望したものがこ厚意で漸く実現します!

●突然の大義なき第 51 回衆議院総選挙

1 月 27 日公示 2 月 8 日執行、自民が過去最多 316 議席と大勝、一方立憲と公明の中道改革連合は壊滅的な 49 議席と惨敗。高市サナエ総理 VS 野党候補者の構図が作られ自民党が見事に真冬の戦いを制しました。愛知は 16 小選挙区のうち自民が 12(比例復活合計 16)、国民 3(4)、減税 ゆうこく 1、中道(1)、維新(1)、参政(1) 小選挙区稲沢の投票率は 58.00%と前回より 4.39 点 UP。期日前が 23.87%と増えましたが投票所では地元の稲沢北がトップ(39.65%)でした。



*災害や紛争の被災者が尊厳ある生活を営むための人道支援活動における最低基準。ex トイレは 20 人につき 1 つ、男女比は 1:3、1 人あたりのスペースは最低 3.5 m²等。